

さいたま市立宮原小学校



夏 学校だより

平成30年7月2日 第4号

学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成
・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

〒331-0812 さいたま市北区宮原町4-102-6
Tel 048-664-5153 FAX 048-664-8989

同じ視線

校長 新堀 栄

加茂神社に「みやはらまつり」の提灯が下げられました。この提灯を見ると、“夏が来たんだなあ”と思われる方も少なくないのではないでしょうか。

先月29日に、関東甲信地方が梅雨明けしました。平年(7月21日ごろ)よりも22日早く、関東甲信地方が6月に梅雨明けするのは、初めてのことだそうです(これまで、最も早く梅雨が明けたのは7月1日でした)。梅雨の期間も23日間と最短です。今後、梅雨明け十日は、うだるような暑さが続き、夜間も気温が高く、体がまだ暑さに慣れていないため、体調を崩さないようにお気を付けください。

さて、いつものように授業を参観するために、クラスを回っている時のことです。あるクラスに入り、元気のよい挨拶を返してくれた後、ふと子どもの席に座ってみたくなりました。

4号車の一番後ろの席が空いていたため、その椅子にそっと座ってみました。子どもたちは、その気配を感じ、しばらくは、ざわざわしていましたが、やがていつものように、全員が授業に集中していきました。いつもは、子ども達に“対して”話をしていますが、今は黑板を含む前面の景色と子ども達の背中が見えます。前の子は、顔は見えませんが(当たり前ですが)、背中に真剣さが表れていました。すぐ横を向くと、Aさんの顔があります。こんなに近くで、改めて見たことはありませんでしたが、とても神妙な表情で前を向いていました。その向こうのBさんがこちらの視線に気付き、顔を向け、にこっと笑いましたが、また元の真面目な顔に戻り、前を向きました。この位置からだ、みんなの背中がよく見えます。後ろ姿にこんなに個性があり、いろいろな表情があるものだ改めて驚きました。さらに、今日の担任の先生は、いつもより大きく堂々としているように見えました。考えてみると、こういう角度から、先生の顔を見上げ、話を聞くという機会は、まずありません。いつもと違う先生に見えるのは、そのせいかもしれません。

窓の外を見ると、梅雨明け後の真っ青な空が、どこまでも広がっています。眩しい夏の日差しです。

いつもと同じ教室なのに、どうして今日はこんなにいくつもの発見があり、違って見えるのでしょうか。普段、減多に置かないところに視点があるからでしょうか。確かに、目の高さも場所も、この位置にもって来ることはありません。しかし、もっと別の何かがあるはずだと感じました。ただ、視界が変わっただけではなく、温かさ、懐かしさを感じたのです。また、子ども達の中において、同じ高さから、先生を見上げ、このクラスの子ども達に溶けこんでいるという連帯感が生み出したのに違いがないという結論に至りました。

ふと、もう一度、担任に戻りたいと思ったひとときでした。

宮小フェスティバル

6月8日(金)宮小フェスティバルを開催しました。今年のテーマは、『協力し、笑顔あふれる宮フェスに』です。迷路やはてなボックス、宝探し、太鼓の達人など、3年生以上の各クラスでは、「どんなお店にしようか。」と話し合い、本番に向けて、準備を進めてきました。当日は、どのクラスも気持ちが一つになって、大変盛り上がりました。1年生は、初めての宮小フェスティバルでしたが、学校探検でペアを組んだ2年生と一緒に回って、楽しむことができました。

プール清掃・プール開き・水泳学習開始

6月4日(月)、6年生がプール清掃を行いました。また、14日(木)の業間休みには、6年生が参加し、プール開きが行われ、運動委員長の児童が「誓いの言葉」を発表しました。各学年とも水泳学習が始まりました。夏休みには、水泳特別教室(イルカクラブ)など、水泳指導が予定されています。子どもたちがしっかりと学習に参加できますよう、プールカードの準備、体調管理等、ご協力をお願いします。

6年親善球技大会

6月15日(金)、大宮別所小学校の6年生を迎えて、親善球技大会が行われました。雨天だったため、体育館のみの試合となりましたが、両校とも練習の成果を発揮し、すばらしいゲームを行いました。温かな応援をいただきました保護者の皆様にも感謝いたします。ありがとうございました。

小・中合同研修会

6月18日(月)、小・中一貫教育の一環として、宮原小学校に宮原中の教員を迎えて、『合同研修会』を実施しました。4月には、小学校の教員が中学校の授業を参観しましたが、今回は、中学校の教員が小学校の授業を参観しました。互いの授業を見合い、その授業について協議をすることを通して、一貫性のある指導の充実を図っています。

あじさい読書

宮原小学校では、6月に『あじさい読書』が行われました。イベントの内容としては、本を一人2冊まで借りることができるため、子どもたちが本に触れる機会を増やしています。4月から活動を始めた図書委員会の子どもたちも貸出手続きをしたり、読み聞かせをしたりするなど、「あじさい読書」の取組を支えてくれました。

また、図書ボランティアの皆様のご協力のもと、学期に1回、学年ごとに本の読み聞かせを行っていただいております。さらに、毎週金曜日には、掲示物の作成や本の整理など、図書室の環境整備を行っていただいております。今後子どもたちの読書習慣の定着や充実に向け、ボランティアの皆様のご協力やご支援が一層必要となってきます。

図書ボランティアでは、教育活動にご協力いただける方を募集しております。興味のある方は、ぜひ学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

<学校評議員会・学校関係者評価委員会>

6月27日(水)、学校評議員会・学校関係者評価委員会が開かれました。委嘱状交付後、協議・意見交換を行ったり、1・6年生の授業を参観したりしました。

1年間よろしく願いいたします。

今月の生活目標「暑さに負けず生活をしよう」